

財務諸表に対する注記
(平成30年度)

1. 重要な会計方針

- (1) 資産の評価基準および評価方法
移動平均法による原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定率法 (ただし、建物、無形固定資産については定額法)
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理・・・税込方式

2. 基本財産・特定資産の増減額およびその残高

基本財産・特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土 地	17,416,560	0	0	17,416,560
小 計	17,416,560	0	0	17,416,560
合 計	17,416,560	0	0	17,416,560

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
土 地	17,416,560	0	(17,416,560)	0
小 計	17,416,560	0	(17,416,560)	0
合 計	17,416,560	0	(17,416,560)	0

4. 担保に供している資産
なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得原価	減価償却累計額	当期末残高
建 物	4,510,630	3,597,779	912,851
車輜運搬具	4,236,000	4,067,693	168,307
什器備品	10,360,646	6,965,184	3,395,462
ソフトウェア	803,371	803,371	0
合 計	19,910,647	15,434,027	4,476,620

6. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務
なし

7. 満期保有目的の債券の内訳ならびに、帳簿価額、時価および評価損益
なし

8. 補助金等の内訳ならびに交付者当期の増減額および残高

補助金等の内訳ならびに交付者当期の増減額および残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
観光振興事業・一般管理事業補助金	佐倉市	0	4,820,000	4,820,000	0	-
チューリップ植栽事業補助金	佐倉市	0	5,354,000	5,354,000	0	-
合 計		0	10,174,000	10,174,000	0	

9. 関連当事者との取引の内容
なし

10. 重要な後発事象
なし

11. その他
なし